



# オール甲賀で/ 子どもを

# 育てる学校・地域・家庭のチカラ ～甲賀市だから学べる～

本市では、学校、家庭、地域  
賀で子どもたちが、いきいきと健  
子どもの育ちには、学校・地域・  
が連携した学習や体験、そして

が一体となり、オール甲

やかに、安心して夢を追いつづけることができるまちをめざしています。

家庭の連携した支援（チカラ）が必要です。学校では、小学校の英語教育などの支援員の充実や学校と地域  
地域では、みんなの居場所づくりなど、子どもの教育へのサポート体制の充実に向け取り組んでいます。

## 本市独自の支援スタート

### 補充学習の支援 学力パワーアップ支援員

今年度から全ての小学校において、「学力パワーアップDay」と名付け、補充学習を行っています。児童数の多い学校には「学力パワーアップ支援員」を配置し、学習指導を行っています。学習内容は、子ども一人ひと

### 学校に行きづらい等の子ども たちを支援 訪問相談員・スクールソーシャ ルワーカー

学校に行きづらい子、教室に入り  
にくい子、いじめによって辛い思いを  
した子など、さまざまな要因によって  
不安を持つ子どものための支援を行  
います。そのために、関係機関と連  
携をしたり、学校内の支援体制を整  
えたりするなどして、本人を取り巻  
く環境に働きかけ、改善を図ります。

### 担任だけじゃない 支援員の充実

全ての子どもが楽しく学習に取り組んだり、安心  
して学校生活を過ごしたりできるように、市内の小  
中学校には、さまざまな役割を担う支援員が配置さ  
れています。

### 日本語指導を必要とする 児童生徒への支援

市民の約3.3割の3003人が外  
国人であり、外国人の子どもたちが  
これからも同じ市民として活躍でき  
るためにも日本の生活や学習に適応  
することは、とても重要です。その  
ため学校に在籍している日本語指導  
の必要な子どもに寄り添い、学習を  
はじめさまざまな活動の支援を行っ  
ています。

また、必要に応じて子どもや保護  
者への通訳、学校配布文書の翻訳、来  
日直後などの理由で学校生活への適応  
が困難な児童・生徒のための初期指  
導教室（9月開設予定）を行うなど、  
子どもたちが安心して楽しく学校生  
活が送れるよう取り組んでいます。

### 初期指導教室を開設

りに合わせたものとし、個別指導を  
基本としています。



### 部活動 指導員

部活動指  
導員は、専  
門性を生か  
した技術的  
な指導を通  
じて、経験者  
だからこそわかる生徒たち  
のプレーの悩みや失敗を理  
解し、生徒の意欲や技能の  
向上につなげます。

また、学校外での活動（大  
会・練習試合等）の引率につ  
いても教員同様に行うことが  
できます。今年度、市内で  
は信楽中学校、甲賀中学校  
にそれぞれ1人の  
部活動指  
導員が配  
置されて  
います。



サッカーを指導する部活動指導員

### 毎時間A-LTがいる充実した環境

言語の学習は、まず「聞く」ことから始まります。市で  
は、子どもたちが自然な英語の発音に慣れ親しむことを  
目的に、全ての外国語の授業に英語を母  
語とする外国語指導助手（A-LT）  
を配置しました。

また、2人の外国語の専科教  
員、中学校の英語科教員、社  
会人活用、国際交流員も配置  
し、学級担任とともに授業を進  
めています。



▲大型テレビを使った外国語授業

### このような授業をしています

小学生は「音から聞いて音で覚える」英語を行って  
います。

子どもたちが理解しやすいように、身振りや手振り  
を加えて伝えています。

知る↓慣れる↓伝えるの方法で授業をすすめ、子ども  
たちが知識を活用して自ら英語を話すよう取り  
組んでいます。

パソコンやタブレットから、  
大型テレビや電子黒板に教  
材を提示して、分かりやす  
い授業を工夫しています。



▲アメリカ出身のALTの先生

### 今年からココがかわった

- 小学校3年生から外国語活動がスタート
- 外国語活動の学習時間増加
- 3、4年生で年間15時間
- 5、6年生では今までより15時間増えて、年間50時間



▲ALTと専科教員の外国語授業

### 授業を受けている子どもたちは

- ALTの先生が授業をしてく  
れる日が楽しみです。
- 聞いてわからないこともあるけ  
れど、先生と話すことにチャレ  
ンジしています。
- みんなと声をあわせて発音するの  
が楽しいし、毎回新しい英語を少  
しずつ覚えています。



▲真剣に授業を受ける児童

## 学校編

家庭 地域

### 「歩先へ」新たな小学校英語教育が始まる

小学校では、平成32年度（2020年）から新しい学習指導要領が実施され、5、6年  
生では「外国語科」が始まります。

今年度はその移行期間として、外国語活動の学習が「歩先」で始まっています。